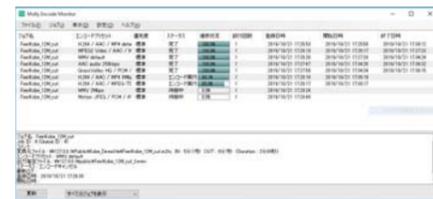
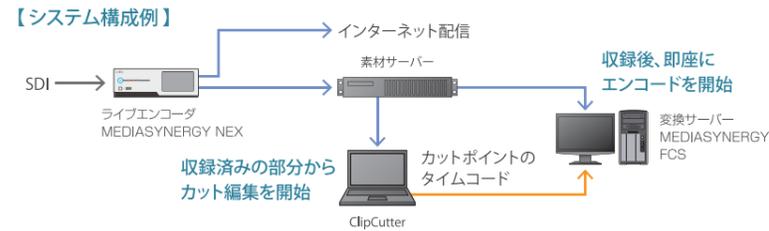


ファイルコンバートソフトウェア MEDIASYNERGY FCS

MEDIASYNERGY FCSを実装した変換サーバーをネットワーク上に設置することで、編集後のエンコード処理を変換サーバーで行うことができます。これにより、ClipCutter PCは、エンコード処理に占有されることなく、編集作業を継続して行うことができます。



エンコードジョブの進捗状況を一覧表示



高度な分散処理に対応

複数のMEDIASYNERGY FCS変換サーバーを使い分けることで、エンコードの分散処理だけでなく、ポストタスク処理も並列処理でき、迅速なエンコードから伝送までのワークフローが実現できます。

オーディオ フェード機能

エンコード時、カット部分のオーディオレベルのフェードイン/フェードアウト設定に対応しています。

強化された連携機能

高速処理、マルチエンコード処理、ウォッチフォルダ機能、メール通知機能などのエンコード作業をスムーズにする機能を有しています。

ライブエンコーダ

MEDIASYNERGY NEX MEDIASYNERGY NEB2



入力信号をリアルタイムにH.264に変換するライブエンコーダです。最大4chの入力とマルチエンコードに対応したMEDIASYNERGY NEXと、1ch入力に対応したMEDIASYNERGY NEB2をラインアップしています。

ストリーム配信&録画

ストリーム配信 (RTP/RTSP) と同時に、NAS録画と接続したUSB-HDDへのローカル録画が可能です。

Hi/Lowダブルエンコード

1つの映像ソースから高ビットレートと低ビットレートの映像に同時エンコードが可能です。

追っかけ編集システムパッケージ

MEDIASYNERGY CLIPPER

素材取込用のライブエンコーダとMEDIASYNERGY FCSを実装した変換サーバー、ClipCutter/ClipWalkerをインストールしたPCがセットになったオールインワンパッケージです。ワークフローの自動化で少人数での運用が可能です。 ※詳細はお問い合わせください。



ClipCutter動作環境

対応OS	Microsoft Windows 7 日本語版 (32bit/64bit), Microsoft Windows 10 日本語版 (32bit/64bit)
CPU	Intel社製 プロセッサ
メモリ	2GB 以上推奨
グラフィック	Direct3Dのオーバーレイが使用可能な環境

●オプション品、構成機器は、当社推奨機器をご使用ください。それ以外の機器をご使用の場合、動作の保証は致しかねます。●別途、設置調整費、工事費、使用済み製品の引き取り費等が必要になる場合があります。●画面はハメコミ合成です。●写真、イラストの内容はイメージです。●予告なく仕様または外装の一部を変更することがあります。●「カーナシステム」は、カーナシステムの登録商標です。●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

カーナシステム株式会社
www.carinasystem.co.jp

【神戸本社】
〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町69 三宮第一生命ビルディング7F
TEL: 078-335-7601 FAX: 078-335-7602

【東京事業所】
〒143-0016 東京都大田区大森北1-6-8 ウィラ大森ビル4F
TEL: 03-6809-1340 FAX: 03-6809-1341

【福岡営業所】
〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通3-6-11 福岡フコク生命ビル
TEL: 092-292-5808 FAX: 092-292-5820

【メールでのお問い合わせ】 sales@carinasystem.co.jp 営業時間 9:00~18:00 (土日祝祭日、当社指定休日を除く)

2020年7月現在
PSY1910211



Editing Software

ClipCutter

追っかけ編集対応 カット編集ソフトウェア

ClipCutter

簡単操作のカット編集

クリップ(動画素材)の必要なシーンにIN点、OUT点を設定するだけで、必要な部分が結合した1本の動画ファイルとしてさまざまなフォーマットで出力できます。

・必要なシーンにIN点、OUT点を設定



↓ MP4、WMVなどの形式でファイル出力

・編集動画



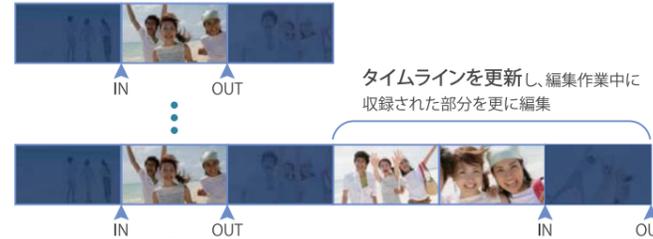
収録を止めることなく追っかけ編集

収録中の映像や配信中の映像に対して即座に編集が開始できる追っかけ編集が行えます。

・収録/配信中のライブ映像



収録済みの部分からClipCutterで編集を開始



タイムラインを更新し、編集作業中に収録された部分を更に編集

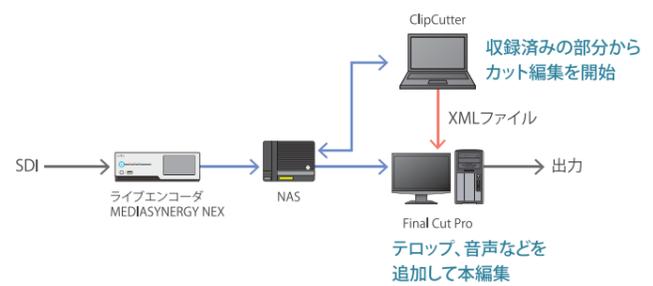
↓ 即座にハイライトクリップを作成

・編集動画



インターネットニュース、SNS、動画配信サービスなどに活用

【追っかけ編集システム構成例】



即時性が求められるスポーツ中継、インターネット配信用のニュース映像制作に欠かせない収録中の追っかけ編集に対応した軽快な操作性をカタチにするカット編集ソフトウェア



長時間のクリップも快適に編集

追っかけ編集でタイムラインを更新した際、予め設定した時間分の最新映像をタイムライン全体にストレッチして表示するエンドフォーカス機能を用意しています。これにより長時間のクリップであっても常に最新に近いシーンの編集が行えます。表示されていない前半部分はスクロールで移動できます。

映像素材+追っかけ編集

予め用意されているタイトルバックなどの映像素材と収録中のライブ映像を同時にタイムラインに読み込み、追っかけ編集を開始できます。

IN-OUT点間の入れ替えが可能

IN-OUT点を設定した部分はリストに登録され、リスト上で順番を入れ替えることができます。撮り直し部分の差し替えなどに有効な機能です。



シーケンス編集

1つの編集プロジェクトから、用途に応じた複数の編集映像が作成できます。スポーツ中継の場合、追っかけ編集で即時性の必要なプレイバックシーンの映像を作成し、中継終了後にダイジェスト用の映像を作成することができます。

タイムラインの実時間表示に対応

タイムコード表示、24時間表示、日付をまたいだ27時間表示に対応しています。

オーディオの波形表示に対応

おおよその編集位置の確認するのに便利です。

マルチチャンネルオーディオ対応

MEDIASYNERGY NEXやXDCAMでキャプチャした8chオーディオ素材から、2chを指定して利用できます。

高速ファイル出力

Intel® Quick Sync Videoを使用し、高速なH.264エンコードが可能です。H.264素材のエンコードは、GPU支援によるエンコードに対応します。

静止画切り出し機能

テロップやOSDが含まれるクリップから静止画を切り出す際に、エリアを選択してクロップされた静止画を作成できます。



静止画ビューワー

ウォーターマーク合成機能

設定した静止画をウォーターマークとして映像と合成して出力できます。

マスク機能

権利関係などでインターネットでは流せない映像部分に静止画でマスクして出力できます。

※音声はマスクされません。



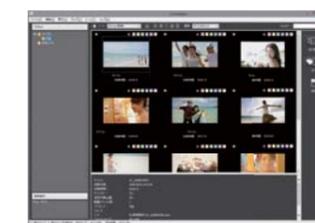
多彩な便利機能

- 静止画+音声出力機能
 - カットポイント情報をEditListとして出力可能
- ※対応製品についてはお問い合わせください。

素材管理アプリケーション

ClipWalker

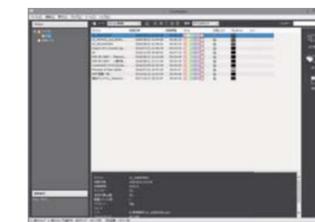
サーバーやNAS等に収録した素材の検索・管理・簡易再生が行えるClipWalkerをバンドルしています。ClipCutterとシームレスに連携し、編集効率を高めます。収録日順、登録日ごとに検索や整理が行えるほか、素材ごとにラベルデータを付加することで検索をスムーズにすることも可能です。



一覧表示



フレームリスト表示



詳細リスト表示



カレンダー表示